

## 新 たな観光大使にNoeさんが就任

行田市観光大使委嘱式

11月25日、市役所応接室で行田市観光大使委嘱式が行われました。この日委嘱を受けたのは、行田市出身のシンガーソングライター・Noeさん。本市出身の女流棋士・矢内理給子さん、同じく本市出身の根本要さんがボーカル・ギターを務めるバンド「スターダスト☆レビュー」の皆さんに続き、3組目となります。現在は、全国各地でライブ活動を行ったり、スポーツ番組のエンディングテーマ曲を担当したりと、幅広く活躍中です。

工藤市長から委嘱状を手渡されたNoeさんは、「ふるさと行田の魅力により多くの方に知ってもらいたい。真心を込めてPRしていきます」と抱負を語りました。



ぎょうだ“夢”まつり

## 自 慢のオリジナル足袋を披露

11月23日、産業文化会館前でぎょうだ“夢”まつりが開催されました。

食と農業と環境をテーマにしたこのイベントは今年で5回目。ご当地グルメや農産物販売の他、特設ステージではキッズダンスや武将隊コラボイベント、毎年恒例のゼリーフライ大食い大会などが行われ、第5回ゼリーフライ選抜総選挙では、「さんぼ道」が栄冠を勝ち取りました。

中でもぎょうだ足袋コレでは、参加者が自身で考案したオリジナル足袋を履き、思い思いの衣装で登場。華やかな和風柄の足袋や掃除もできる実用的な足袋など自慢の一足を、個性豊かなパフォーマンスとともに観客に向け披露していました。



## 学 校が楽しくなる“言葉の魔法”

下忍小学校 お笑い授業

12月6日、下忍小学校でお笑い授業「言葉の魔法～学校がもっと楽しくなるために～」が行われました。

この授業は、言葉を受け取る側を意識した「優しい言葉遣い」を励行し、みんなが気持ちよく過ごせる学校を目指そうと開催したもの。新潟市を本拠地とするお笑い集団NAMARAのメンバー・高橋なんぐさんが自らの世界一周の旅で実感した日本語の難しさについて話し、コミュニケーションの大切さを伝えました。



第60回“浮き城のまち行田”駅伝競走大会

## た すきでつなぐ熱い思い

12月4日、総合公園および周辺を会場に第60回“浮き城のまち行田”駅伝競走大会が開催されました。

この日は市内外から115チームが参加。勢いよくスタートした選手たちは、たすきに勝利への熱い思いを込め、コースを駆け抜けました。仲間いたすきをつなぐため、寒さにも負けず懸命に走る選手たちの姿に、観客からは大きな声援が送られていました。



わらアートまつり

## わ らで作られた「スライム」と「キングスライム」が登場

11月27日、わらアートまつりが古代蓮の里で開催されました。

今年のわらアートのテーマは、田んぼアートに引き続き「ドラゴンクエスト」。ゲームに登場するモンスター「スライム」と「キングスライム」が古代蓮会館前にあられました。高さ9.3メートルの「キングスライム」は内部を見学することができ、中に入った子供たちから「広い」「わらの匂いがする」と歓声が上がっていました。

また、つきたての餅やゼリーフライも振る舞われ、来場者は充実した時間を過ごすことができました。なお、わらアートは3月26日まで展示されます。



南河原中学校 創立70周年記念ふれあい講演会

## 母 校の生徒たちへアドバイス

12月9日、南河原中学校で創立70周年記念ふれあい講演会が催され、同校出身で株式会社ファイブズホーム代表取締役の細井保雄さんが「幸せになる！仕事大好き人間」と題した講演を行いました。

同校では、生徒たちに将来のことを考えるきっかけにしておうと、毎年各分野で活躍している人を招いています。細井さんは、成功するためのコツや人に好かれるためにはどうしたらよいかなど、“先輩”たちとコミュニケーションを取りながら分かりやすくユーモアを交えて語りました。



## 白 熱した試合展開

第25回ドッジボール大会

12月3日、行田グリーンアリーナでドッジボール大会が開催されました。今年で25回目を迎え、前回より多い37チームが参加。中学年の部・高学年の部の試合がリーグ戦で行われ、選手たちは勝利を目指し、チーム一丸となって競技に臨みました。どの試合も白熱し、選手の家族もたくさん応援に駆けつけ、会場全体が盛り上がった大会となりました。

